

活動報告

■活動日時： 2023年9月3日（日）12：40～15：00

■プログラム名：アカマツ林整備活動

■目的：アカマツの保全、生育促進によるアカマツ群落の形成

■活動場所：アカマツ林（A、C地区斜面、C-D地区作業道、E-F地区遊歩道）

■作業内容：草刈り、萌芽枝刈り

■参加者：12名

■活動概要

うん・えー会後の午後、9月というのに真夏の日差しと風も無い中、熱中症に注意しながら参加者12名でアカマツ林の草刈りと萌芽枝刈りを行いました。A、C地区の斜面及びCからD地区の作業道沿いを3班に分かれて作業しました。どのエリアも一面繁茂した草や萌芽枝で覆われ藪状態になっています。

A地区斜面はアカマツの実生、幼木が多く、それを保護しながら手鎌、刈込鋏で刈る必要があり、なかなか手間のかかる作業となりました。

C地区斜面ではイヌザンショウ等のトゲ性植物やシダを刈りながら、あちこちに生えたヌルデやハゼ等の萌芽枝はノコモ使って切るといった作業に悪戦苦闘しました。

C～D地区斜面の作業道は草に覆われて道筋が確認できない状態。アカマツ幼木を保護し手鎌で少しずつ道を復活させながら、同時に機械を入れられる場所は刈払機を使って刈りました。

さらにE～F地区遊歩道沿いの草刈りも刈払機で行いました。

作業が出来たエリアはアカマツ幼木周りもスッキリなり、これからの生長が楽しみになりました。

一方C地区ではスズメバチ数匹の活動が見られました。次回作業は巣の存在を想定し気を付けて行う必要がありそうです。また作業後、靴にマダニが取り付いているのが発見されました。

以前より警戒してはいますが、侵入防止の服装など対策の必要性を改めて感じました。

毎年この時期は春から夏の間を生い茂った草木で藪状態になってしまいます。まずは半日の作業でしたが、予定通り刈り取りに着手できて良かったです。とても暑い中での作業、参加された皆さん大変お疲れさまでした。





〈暑い中、アカマツ林の草刈りを頑張ったメンバーです。〉